

道路改良の經濟的效果に就て

守屋 秋太郎

目次 序論

- 一、(兵庫縣) 二號國道 自大阪府界(阪神國道)至神戸市
- 二、(滋賀縣) 同 甲賀郡山内村地内(鈴鹿峠)
- 三、(岐阜縣) 八號國道 自岐阜市(岐垣國道)至大垣市
- 四、(山梨縣) 同 自南都留郡船津村至東八代郡金生村
- 五、(群馬縣) 九號國道 自高崎市(以上昭和十一年九月號)至前橋市
- 六、(京都府) 府縣道 久多京都線
- 七、(兵庫縣) 府縣道 伊丹尼ヶ崎港線
- 八、(埼玉縣) 府縣道 忍松山線
- 九、(千葉縣) 府縣道 吉田大和田線
- 一〇、(青森縣) 府縣道 弘前鱒ヶ澤線
- 一一、(福井縣) 府縣道 米ノ浦武生線
- 一二、(島根縣) 府縣道 今市杵築線
- 一三、(岡山縣) 府縣道 岡山西大寺線
- 一四、(徳島縣) 府縣道 立江日和佐線
- 一五、(高知縣) 府縣道 宿毛宇和島線
- 一六、(熊本縣) 府縣道 宇土網津線(以上昭和七年十月號)
- 一七、(同) 二號國道 自飽託郡川尻町至八代郡太田郷村
- 一八、(同) 府縣道 人吉日奈久線
- 一九、(同) 府縣道 隈生出水町線
- 二〇、(同) 府縣道 木山植木線
- 二一、(同) 府縣道 河内植木線
- 二二、(同) 三號國道 自宮崎市橋通五丁目至同市中村町二丁目
- 二三、(同) 同 自東白杵郡岩脇村大字幸脇字幸本至兒湯郡美々津町大字高松字上町(以上昭和十一年十一月號)
- 二四、(同) 同 自東諸縣郡高田町大字浦之名字小崎至同郡同町大字浦之名字山下
- 二五、(同) 府縣道 宮崎熊本線(以上昭和十一年十二月號)

- 二六、(同) 府縣道 椎葉細島港線
- 二七、(和歌山縣) 府縣道 父鬼名手線(未記載)
- 二八、(同) 府縣道 瀧神南郡線(以上一月號)
- 二九、(同) 府縣道 川上御坊線
- 三〇、(大阪府) 二號國道 自大阪市旭區內代町(京都府界) 自大阪府北河内郡樟葉村(府界) 自大阪市此花區上福島中五丁目 至同市西淀川區佃町(兵庫縣界)
- 三一、(同) 同 大阪池田線
- 三二、(同) 府縣道 大阪枚岡線(以上三月號)
- 三三、(同) 府縣道 大阪奈良線
- 三四、(同) 府縣道 天王寺堺線
- 三五、(同) 府縣道 水戸磯濱線
- 三六、(茨城縣) 府縣道 船戸湖來線
- 三七、(同) 府縣道 自山形縣東置賜郡中川村 至同縣同郡赤湯町
- 三八、(山形縣) 五號國道 自山形縣山形市十日町(以上至同縣同市上山町(四月號)
- 三九、(同) 同
- 四〇、(同) 府縣道 米澤若松線
- 四一、(同) 府縣道 新庄鶴岡線
- 四二、(同) 府縣道 鶴岡白岩線(以上本月號)未完。

(四〇)

路線名 府縣道 米澤若松線

說 苑

改良區間 自山形縣南置賜郡三澤村大字入田澤字戸長里 至同縣同郡同村(福島縣界)

延 長 五、七八六米

有效幅員 四米五乃至五米五

路面構造 砂利道

工 費 一〇二、七〇〇圓

竣功年月 昭和十年三月

改良に因る效果

運賃低下に因る利益

一ヶ年 六、七八〇圓

算出の基礎

本路線は置賜平野と福島縣若松地方との交通及び物資交易連絡上に於ける重要路線なるも從來幅員狭少にして且つ急勾配屈曲等の個所多く自動車に依る物資の輸送殆ど不可能にして八時間餘を要する鐵道輸送に依るの外なかりしも、幅員の擴張、勾配屈曲の緩和等線型を整備せる結果近代的輸送機關としての自動車の交通可能となり物資の輸送は勿論一般交通の利便増大せら

れ、從來八時間を要したる鐵道輸送は僅々三時間に短縮せられ全く面目を一新高速化するに至れり。

その結果物資の輸送運賃の低下せるもの二、三を例示すれば次の如し。

イ、木炭運賃低下に因る利益 二、四〇〇圓

入田澤、八谷に於て産出せらるゝ木炭の年産高は三、〇〇〇俵にして、入田澤、八谷より米澤市に搬出せらるゝに、本路線の改良前に在りては、一俵につき二四錢を要したるも、改良後一六錢となり、八錢の低下をみるに至りたる爲此の運賃低下利益二、四〇〇圓となれり、

ロ、木材運賃低下に因る利益

沿道關係部落に於て産出せらるゝ木材の年産高は一、八〇〇立米なり。此れが米澤市に搬出せらるゝ運賃は本路線の改良前に在りては、一立米當、四圓五〇錢を要したるも改良の結果三圓となり一圓五〇錢の低下をみるに至れり、従つて此の運賃低下に因る利益二、七〇〇圓となれり。

ハ、薪材運賃低下に因る利益

沿道部落に於ける薪材の年産高二、一〇〇棚にして本路線の改良前に於ては此れが運賃は一棚當り二圓八〇錢を要したるも改良後二圓となり八〇錢の低下をみるに至りたる爲此の利益一、六八〇圓となれり。

其他金額に算出し得ざる利益

一、自動車に依る物資輸送の高速化

一、交通の近代的高速度化に伴ひ農林産業等の資源開發

一、警察能力の増大

一、消防能力の増大

(四一)

路線名	府縣道	新庄鶴岡線
改良區間	山形縣最上郡八向村本合海本合海橋梁架設	
延長	橋梁	一八六米
有效幅員	取付道路	二二五米
		五米五
路面構造	橋梁構造	「ワーレン」式曲弦型鋼構橋

工 費 一七〇、〇〇〇圓

竣工年月 昭和九年六月

改良に因る効果

(一) 運賃低下に因る利益

一ヶ年 三、四二〇圓

算出の基礎

本路線は庄内地方と最上、村山地方を聯繫し、經濟的又軍事上にも缺くべからざる樞要路線なるに不拘、從來本個所には橋梁なく、渡船を以つて、辛じて、交通及び物資輸送の連絡をなしたる状態に在りし爲増水に際しては屢々その交通不能となり連絡を缺くの止むなき状態なりしも、本橋梁の架設と共にかかる不便全く一掃せられ且つ從來幅員狭少、屈曲急なる個所も改修せられ、自動車に依る交通、物資の輸送は充分其の機能を發揮するに至り、爲にその物資の輸送運賃の低下せるもの二、三に付き示せば次の如し。

イ、米運賃低下に因る利益 四二〇圓

沿道關係部落に於ける米の年産高七、〇〇〇俵にして從來一俵につき一三錢の運賃を要したるも改良の結果七錢となり六錢の低下をみるに至りたるため此の利益四二〇圓となれり。

ロ、繭運賃低下に因る利益 三、〇〇〇圓

本路線の改良前に在りては繭一貫に對する運賃は九錢を要したるも、改良後六錢となり三錢の輕減をみるに至りたる爲、本沿道に於ける繭の年産高一〇〇、〇〇〇貫なるを以つて、此の利益一ヶ年三、〇〇〇圓となれり。

二、木材の値下に依る利益

一ヶ年一、六〇〇圓

算出の基礎

本路線の改良前に在りては木材單價は大體に於て平均一立米當り二圓なりしも橋梁の架設、幅員の擴張等路線の改良の結果一般的に輸送運賃の輕減をみるに至りたる爲め木材に於ても一立米一圓二〇錢となり、八〇

錢の低下をみるに至りたる爲、沿線に於ける木材の年

有效幅員 四米五

産高は二、〇〇〇立米なるを以つて、此の利益一ヶ年

路面構造 砂利道

一、六〇〇圓となれり。

工 費 四五〇、〇〇〇圓

右(一)(二)の合計六、〇二〇圓

竣工年月 昭和九年九月

金額に算出し得ざる利益

改良に因る効果

一、近代橋梁の架設に因り交通能力の著しき増大

運賃低下に因る利益

一、物資輸送の迅速化

一ヶ年二八、二〇〇圓

一、軍事上の利便増大

算出の基礎

一、消防機能の増大

本路線は庄内地方と村山地方を連絡し縣内を横斷する

一、警察能力の増進

重要幹線なるも従來自動車運輸は其の機能を充分發揮

一、學童通學の利便

すること能はざるの狀態に在りしも、改修の結果、一

一、資源の開發

般自動車の運輸可能となり山形方面より新庄に迂回す

(四二)

ることなく庄内地方に物資を運輸し得るに至れる結

路線面 府縣道 鶴岡白岩線

果、木材、木炭、薪、等の輸送運賃は次の如く著しく

改良區間 自山形縣東田川郡本郷村

輕減されるに至れり。

延 長 四〇、〇〇〇米

一、木材運賃低下に因る利益 九、〇〇〇圓

至同 縣西村山郡本道寺村月山澤

沿道關係部落より搬出さるゝ木材の年産高は五、〇〇

○立米にして從來一立米當り四圓八〇錢の運賃を要したるも改良の結果三圓となり、一圓八〇錢の輕減をみるに至りたる爲此の利益一ヶ年九、〇〇〇圓となれり。

ロ、木炭運賃の低下に因る利益 一一、二〇〇圓

本路線沿線より産出さるゝ木炭は八〇、〇〇〇俵なり、改良前に在りては、一俵に付二四錢を要したるも改良の結果一〇錢となり一四錢の輕減をみるに至れり、之即ち自動車に因る運送可能となりたる結果にして、此の利益一ヶ年一一、二〇〇圓となれり。

ハ、薪運賃低下に因る利益 八、〇〇〇圓

本路線改良の結果は薪の運賃に於ても既述の木材、木

炭と等しく自動車に因り大量的に且つ迅速に之れを輸送し得るに至れる爲從來一棚に付二圓八〇錢を要したるも、八〇錢の輕減をみ、二圓となりたる結果此の利益一ヶ年八、〇〇〇圓となれり。

其の他金額に算出し得ざる利益

一、自動車に依る物資輸送の可能

一、軍事上の利益

一、資源開發

一、農林産業の發展

一、消防機能の増大

一、警察能力の増進

昭和十一年度に於ける道路愛護事績

富山縣土木課

一、本縣に於ける道路愛護

本縣に於ては早くより道路維持獎勵規程を制定し地方沿